

関係各位

日本体育大学長 石井 隆憲

(公印省略)

教員の公募について(依頼)

このたび、日本体育大学スポーツ文化学部では、下記により教員の公募を行なうことになりました。つきましては、ご多用のところ誠に恐縮ですが、貴学関係者にご周知いただくとともに、適任者の推薦をお願い申し上げます。

記

1. 職名・人員：教授又は准教授 1名
※本学では、新たに専任教員に採用する者につき、採用後 5 年（雇用契約においては最初の期間を 3 年、次の期間を 2 年）の任期を設けている。任期満了後再任されれば、任期の定めはなくなる。再任については、本学の定めるところにより教育研究等の業績等を評価して決定する。
2. 所 属：スポーツ文化学部スポーツ国際学科
3. 専門分野：スポーツを通じた開発支援
4. 担当科目：「スポーツ国際概論」、「世界のスポーツ情勢」、「スポーツ政策論」、「国際実習 A, B」、「海外スポーツ留学」、「国際スポーツインターン」、「スポーツ文化研究 A, B, C, D, E, F」、「卒業研究」等
※教育歴・研究業績に応じ、その他の科目をご担当いただく場合があります。
5. 応募資格：(1) 博士の学位を有する者（採用日において取得見込を含む）
(2) 大学教員（含非常勤講師：教授は 10 年程度）としての勤務（又は特に優れた実務家）経験を有する者
(3) 日本語及び英語で授業ができる者。さらに別の言語でコミュニケーション能力を有する者が望ましい。
(4) 国際実習関係科目において、現地との事前交渉及び運営を担うことができる者
(5) JICA 又はそれに類した組織・団体において海外活動経験がある者が望ましい。
(6) 大学院博士前期課程において授業及び学生の研究指導ができる者が望ましい。
(7) 隣接領域の授業科目についても担当可能な教育研究業績を有することが望ましい。
(8) 本学の「建学の精神」に基づき、学生の教育・研究指導（授業担当科目以外の野外実習等への参画を含む）及び厚生補導（学友会活動など）並びに学内諸行事及び諸活動に熱意をもって取り組むことができる者
(9) スポーツ経験を有していることが望ましい。
6. 採用予定日：令和 8 年 4 月 1 日
7. 提出書類：(1) 本学所定の応募用紙、個人調書、履歴書、教育研究業績書
(2) 専門分野、担当科目に関連する主要論文等(当該論文等が掲載された書籍またはその別刷・コピー)5 篇まで
(3) 研究の内容および今後の教育・研究に対する抱負（A 4 判 形式自由 2,000 字程度）
※提出書類は原則として返却しません。著書などの返却を希望される場合は、応募の際に、封筒（切手貼付、あて先を記入したもの）を同封してください。
※応募書類は必ず「片面印刷」とし、ファイリングやホッチキス留めをしないでください。
※(1)の様式は本学ホームページよりダウンロードできます。
8. 提出締切日：令和 7 年 6 月 20 日(金) 【必着】
9. 提出先：〒158-8508 東京都世田谷区深沢 7-1-1 日本体育大学管理部庶務課宛
(封筒表面に「教員応募書類在中(スポーツを通じた開発支援)」と朱書し、簡易書留、ゆうパック、宅配便等配達履歴の残る方法で送付してください。)
10. 問い合わせ先：日本体育大学管理部庶務課 TEL. 03-5706-0909 (直通)
11. その他：(1) 研究業績審査で可となった者に、対面により教育適性検査（模擬授業・面接）を行います。（7/1、7/16 のいずれか一日、日時は本学より指定します。）この教育適性検査にかかる交通費等は自己負担とします。研究業績審査結果については、通過者のみ、6 月 25 日頃までに連絡いたします。
(2) 定年は 65 歳です。
(3) 本学で公募している他の分野に同時に応募することはできません。
(4) 本学では、男女共同参画の実現に向けた取組みを行っています。

※提出いただいた個人情報、教員採用選考時の資料及び応募者への事務連絡用としてのみ使用し、個人情報保護法に基づき、適正に取り扱います。

以上